

51 3次救急患者数

▶ 項目の解説

国立大学病院には高度な3次救急医療を担う社会的責任があります。3次救急医療とは、血圧が低い、意識、呼吸状態が悪いなど、生命に危険をもたらす緊急の状態にある患者のための医療です。  
その診療を行うには、高度の技術と経験、設備が必要で、その体制と実績を表現する指標です。

▶ 定義

3次救急患者の受入数です。  
ここで「3次救急患者」とは「A205 救急医療管理加算」または「A300 救命救急入院料」を算定した患者を指し、必ずしも救命救急センターを持たない施設でも使用できる指標とします。  
救急外来で死亡した患者も含まれます。

算式	実数
単位	件数
期間	半年 (7～12月)

